

本校は、太宰府町から太宰府市になり、人口が急増していた昭和60年4月、太宰府市内3番目の中学校として、学業院中学校から分離・開校しました。以来、校訓である「自律・協調・実践」の下、韓国の百済中学校との姉妹校交流や国際理解教育（文化理解科）、樟蔭のつどい等、特色ある教育活動を積み重ね、令和7年3月までに7,718名の卒業生を送り出しました。

令和7年度は、生徒数544名、通常学級14クラス、特別支援学級6クラスでスタートしました。「太宰府」という由緒ある歴史の地、自然豊かな学問の地、恵まれた環境の中で教育活動を展開しています。

本校の教育活動の推進にあたっては、校訓「自律」「協調」「実践」の下、本年度の学校の教育目標を「自ら輝き、成長を続け、なかまと共に心身逞しく、未来を創造する生徒の育成」と決めました。その教育目標の達成に向け、「総合的な人間力の向上＝輝く太西星の育成」をかかげ、「①思いやりに溢れ、豊かな心と感性を磨く生徒」「②主体的に学び、知識・技能の習得に努める生徒」「③心身の調和がとれた健康な生徒」「④未来に目を向け、社会に貢献する実践力と意欲を高める生徒」をめざし、「知・徳・体」のバランスがとれた生徒を育成していきます。また、その土台として、学校全体で Well-being の実現を目指し、「笑顔あふれる学校」を「みんなで」つくっていく所存です。

さて、本校の生徒たちは明るく素直でパワーにあふれています。そして、自分たちが所属している集団に誇りをもっています。その生徒たちが、本年度の生徒会スローガンを「ステップ～メリハリをつけて、個性を認め合えるみんなが過ごしやすい学校へ～」としました。「スイッチを『ON』『OFF』するようにメリハリをつけよう」「スイッチにある『交換する』という意味から、互いの考えを認め合おう」「『スイッチを自分たちで』つけて、明るく過ごしやすい学校にしよう」自分たちの手でもっとより良い太宰府西中にしていくのだという決意をもって、これまでにない多くの取組にチャレンジしています。その思いを受け止めてくださる愛情いっぱいの保護者の皆様ならびに地域の皆様にも支えられ、コミュニティ・スクールとして、さらに学校全体を成長させるとともに、学校・家庭・地域が一体となった「共育」を推進していこうと考えています。

令和7年度も、これまで培ってきた学校文化を活かし、さらにより学校を目指して教育活動を進めてまいります。なにとぞ、本校へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



令和7年4月
コミュニティ・スクール太宰府市立太宰府西中学校
校長 原 佳 織